

6月定例会・議案など	2～3
6月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
議員表彰、新会派の結成など	8
委員会等活動報告	8

令和3年3月22日から令和3年7月10日までの出来事を掲載しました。



タイトル：華やぐ弘前
 撮影者：小枝 盟志さん

表紙写真について、令和3年1月9日から令和3年7月9日までの期間で2名の方から4点の写真のご応募がありました。ご応募ありがとうございました。次回の締切は令和4年1月7日です。

議 会 ト ピ ッ ク ス

常任委員会及び議会運営委員会の委員を改選

令和3年第2回定例会で行われました。
 ※敬称略。◎委員長、○副委員長。委員は議席番号順に記載。

総務常任委員会

- 定数7名
 ◎工 藤 光 志
 ○蒔 苗 博 英
 尾 崎 寿 一
 鶴ヶ谷 慶 市
 三 上 秋 雄
 佐 藤 哲 男
 越 明 男

厚生常任委員会

- 定数7名
 ◎木 村 隆 洋
 ○竹 内 博 之
 成 田 大 介
 齋 藤 豪 一
 石 田 久 一
 宮 本 隆 志
 下 山 文 雄

議会運営委員会

- 定数9名
 ◎尾 崎 寿 一
 ○鶴ヶ谷 慶 市
 蛭 名 正 樹
 蒔 苗 博 英
 松 橋 武 史
 今 泉 昌 一
 三 佐 藤 哲 男
 越 明 男

経済文教常任委員会

- 定数7名、現数6名
 ◎今 泉 昌 一
 ○石 山 敬 一
 坂 本 崇 一
 福 士 文 敏
 千 葉 浩 規
 外 崎 勝 康

建設常任委員会

- 定数7名、現数6名
 ◎野 村 太 郎
 ○石 岡 千 鶴 子
 蛭 名 正 樹
 松 橋 武 史
 小 田 桐 慶 二
 田 中 元

議会選出各種委員等を選任

常任委員等の改選にあわせ、各種委員等が議会から選出されました。
 ※敬称略。議席番号順に記載。

○津軽広域連合議会議員

- 蛭名 正樹 石山 敬
 外崎 勝康 鶴ヶ谷慶市
 三上 秋雄 佐藤 哲
 越 明男

○弘前地区消防事務組合議会議員

- 木村 隆洋 野村 太郎
 松橋 武史 石田 久一
 工藤 光志 田中 元

○弘前地区環境整備事務組合議会議員

- 成田 大介 齋藤 豪
 福士 文敏 千葉 浩規
 蒔苗 博英 宮本 隆志
 下山 文雄

○弘前市都市計画審議会委員

- 坂本 崇 蛭名 正樹
 今泉 昌一 石岡千鶴子

令和3年第1回臨時会

【会期：令和3年5月21日(金)】

市長提出議案 5件

5月補正後の令和3年度予算

一般会計 774億7186万5千円
 (5月補正額 5億6092万9千円)
 特別会計 403億3113万4千円
 (5月補正額 0円)

●令和3年度弘前市一般会計補正予算(第4号)

新型コロナウイルス感染症に係る対応として、感染拡大防止対策を推進する事業に対する補助金及び団体等が実施する販売促進事業に対する補助金などを計上するものです。

補正額 4億1150万円

補正内容	事業費(千円)
事業所・店舗等感染拡大防止対策推進事業費補助金	201,500
団体等販売促進緊急対策事業費補助金	200,000
地域のにぎわい回復事業費補助金	10,000

●事件処分の報告及び承認について(事件処分第6号)

【令和3年度弘前市一般会計補正予算(第3号)】

新型コロナウイルス感染症への対応として、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するための経費を計上することとし、この措置に急を要したため処分したものです。

補正額 1億4942万9千円

【事件処分年月日：令和3年4月7日】

新型コロナウイルス感染症に係る国の交付金は、第3次補正で8億3855万3千円が弘前市に交付限度額として示されています。既に財源として充当済みの分を除いた7億9317万4千円が、令和3年度に活用できる財源として見込まれています。

令和3年第2回定例会

【会期：令和3年6月4日(金)～6月29日(火)】

市長提出議案 17件

●令和3年度弘前市一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症への対応として、感染拡大防止対策を講じた上で活動するねぶた団体への支援金を計上するほか、発展的な農業の経営継承を支援するための補助金や石川小・中学校整備事業の実施設計に係る委託料などを計上するものです。

また、石川小・中学校整備事業に係る繰越明許費の設定、米乾燥調製施設整備事業に係る債務負担行為の補正、都市公園整備事業などに係る地方債の補正をするものです。

補正額 5億9836万8千円

主な補正内容	事業費(千円)
子育て世帯生活支援特別給付金追加	118,579
地域医療提供体制支援事業追加	18,561
休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金追加	20,000
弘前ねぶた団体活動感染防止対策支援金	14,100
修学旅行キャンセル料支援事業費補助金	6,200
修学旅行等バス運行事業費補助金	19,000

6月補正後の令和3年度予算

一般会計 780億8019万9千円
 (6月補正額 6億833万4千円)
 特別会計 403億3113万4千円
 (6月補正額 0円)

●令和3年度弘前市一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルス感染症に係る対応として、生活保護に準じる水準の困窮世帯に対する支援金を支給するための経費を計上するものです。

補正額 996万6千円

●弘前市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

国民健康保険料の基礎賦課額の保険料率を改定するほか、国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、基礎賦課額の軽減適用に関する所得判定基準を改定するなど、所要の改正をしようとするものです。

議員提出議案 2件

○弘前市議会委員会条例の一部を改正する条例案

委員会記録への委員長の押印を廃止するため、所要の改正をしようとするものです。

○弘前市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案

政務活動費収支報告書の押印を廃止するとともに、交付の方法を変更するほか、所要の改正をしようとするものです。

人事案件

○弘前市監査委員の選任について …… 不同意

みやもとたかし
宮本隆志氏

○人権擁護委員候補者の推薦について

やまうちけんじ 山内賢二氏(再任)、あさり 浅利いつ子氏(再任)、そうまたかこ 相馬隆子氏(再任)、とだ 戸田しのぶ氏(新任)

陳情 3件

※陳情書は議員に参考配付しました。

○「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

○清水踏切の拡幅に関する陳情(書)

○安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情

請 願 6 件

- 「学校給食の無償化」に関する請願書 …… 不採択
- 治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定について国への意見書の提出に関する請願書 …… 不採択
- 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める」意見書の提出に関する請願 …… 不採択
- 国の責任による選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める請願 …… 不採択
- 新型コロナ禍による米危機の打開を求める請願 …… 不採択
- 再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書に関する請願書 …… 不採択

一 般 質 問

質問・答弁の要約を掲載いたします。

※敬称略。（ ）は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。

※QRコードを読み取ると、一般質問の録画映像を閲覧することができます。



佐藤 哲
(櫻鳴会)



弘前保健所管内の感染状況について

問 市内宿泊施設を利用したさくらまつり観光者のコロナ感染情報の把握を問う。

答 弘前市旅館ホテル組合への調査では、加盟する宿泊施設から感染者は確認されていない。また、主催4団体の職員、出店、入園受付、警備会社等の関係スタッフの感染も確認されていない。関係者それぞれが、徹底した感染防止対策を講じた成果であると考えている。

問 市町村別感染者数の公表を問う。

答 感染防止対策を講じるためには、直近の感染者数を各市町村に情報提供されなければならないと考える。青森と八戸を除いた県内の保健所は、県が設置し、情報を管理している。感染地域の情報が公表されないことで、うわさ等が拡散され、市内飲食店等は厳しい経営状況に置かれているため、日ごとの市町村別感染者数等の情報提供を県に要望している。



石田 久
(日本共産党)



新型コロナ対策について

問 新型コロナワクチン接種について。

答 当市の65歳以上の方への新型コロナウィルスワクチンの接種については、市内100の医療機関の御協力で、個別接種を5月31日から実施。また、65歳以上の方で早期接種を希望する方の接種体制を拡充するため、6月19日から鳴海病院で集団接種を開始する。国が特例措置として、介護保険サービスの中で、訪問介護

による自宅から接種会場への通院移送や通所介護を利用する際の送迎途中での立ち寄りも可能としており、7月末までの接種完了に向けて取り組んでいる。

64歳以下の方の接種については、接種券を6月下旬に発送できるよう進めており、7月末から接種できるよう関係機関と調整している。基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者の方は接種券がなくても6月16日から先行して予約が可能。



齋藤 豪
(櫻鳴会)



上下水道事業について

問 津軽ダム完成後の岩木川と水道水の水質について。

答 市の水道は、給水区域の約半分が岩木川を水源とする樋の口浄水場から給水している。津軽ダムが完成する以前の岩木川は、大雨による長期間の濁りや濁水期の水温上昇があり、水道水がぬるく感じられ、臭いが気になるとの問い合わせもあった。現在の岩木川の水質はダム完

成以前と比較して改善しており、ダムの管理運用により安定した流水が確保され、年間を通じて良好な水質で安定的な取水が可能となったと考えている。今後は、老朽化の進む施設の更新などを計画的に進め、安全、安心な給水体制を構築してライフラインの維持向上に努める。〈その他の質問項目〉○上下水道事業について（老朽管更新について）○弘前市におけるりんご産業の現状について

令和3年第2回定例会日程 (26日間)

6月4日(金) 本会議	開会、会期の決定、 常任委員・議会運営委 員の選任、 一部事務組合・広域連 合議会議員の互選、 提案理由の説明	6月21日(月) 常任委員会	総務、厚生、 経済文教、建設
6月5日(土)～6月14日(月)	議案熟考	6月22日(火) 常任委員会	予算決算
6月15日(火)～6月17日(木)	本会議	6月23日(水)～6月28日(月)	議事整理
6月18日(金) 本会議	一般質問	6月29日(火) 本会議	各委員長長の報告、 質疑、討論、 表決、閉会
	一般質問、議案付託		

弘前市マスコットキャラクター
たか丸くんエコバージョン





竹内 博之
(さくら未来)



新型コロナウイルス対策について

問 市の情報発信の改善策について。
答 県に対して、市内の感染防止対策に必要な市町村別の情報の提供を改めて要望している。市民が不安を感じることはないよう、今後も継続的な改善に努め、情報発信をしっかりと実施していく。
弘前市の組織マネジメントについて
問 これまでの事務処理ミスに対する市の認識を問う。

答 議会における不正確な答弁、介護保険及び後期高齢者医療特別会計における補正予算計上額の誤り、新型コロナウイルスワクチン接種に係る接種医療機関一覧の発送遅延など、市民の信頼を損なう事案が連続して発生したことは、深く反省しなければならない。再発防止に努め、市民から信頼される市役所を目指す。
 〈その他の質問項目〉○さくらまつりの検証と今後のまつりについて



坂本 崇
(櫻鳴会)



ソーシャルメディアの活用について

問 当市のリスクマネジメントを問う。
答 ソーシャルメディアは行政情報を素早く発信できるが全国の自治体でのトラブル発生も認識している。市では、職員がソーシャルメディアを利用する際のガイドラインを策定済み。職員としての自覚と責任のある情報発信に努め、公私にかかわらず、トラブル等を未然に防止し、ソーシャルメディアを有効活用するため、

引き続きガイドラインの周知を図る。
歴史的建造物について
問 観光面等での今後の活用について。
答 近年、歴史的建造物を活用することで新たな価値を創出するなどといった、文化財等の活用機運が高まっている。文化・食・まつり・歴史的建造物などの観光資源を新たな視点で捉え直し、これまでにない魅力として打ち出せるよう、観光戦略の再構築を図っていく。



外崎 勝康
(木揚公明)



コロナ禍における女性の負担軽減と「生理の貧困」について

問 窓口の設置を要望する。
答 現時点ではひろさき生活・仕事応援センターで相談を受け、対応している。
問 小中学校での具体的な対応について。
答 生理用品は主に保健室に保管。一部の学校ではトイレに置かれている。
ワクチン接種について
問 子宮頸がんの予防ワクチンについて。

答 当市の死亡率は、県全体の6.8を上回っている。延べ接種者数は、令和2年度には585人と大幅に増加している。
問 高齢者の肺炎球菌ワクチンについて。
答 肺炎の予防や重症化を防ぐ効果が期待でき、必要性や重要性の周知を続ける。
問 新型コロナワクチン接種について。
答 在宅心身障がい者タクシー等移動支援事業の利用が可能。国では訪問診療時の接種も可能としている。



蛸名 正樹
(創和会)



市立病院閉院へのロードマップについて

問 病院職員の再雇用の見通しについて。
答 市立病院は令和4年3月31日で閉院予定。病院職員の雇用確保に向けて丁寧に対応していくとともに、市立病院としての責務を最後まで果たしていく。
問 新中核病院運営への市の関わりは。
答 新中核病院の運営開始後も運営費の負担や運営委員会への参画を通して、継続して運営にしっかりと関わっていく。

大森勝山遺跡の世界遺産登録に向けた地域活性化について
問 市の取組の進捗状況について問う。
答 これまでの取組を継続しながら、情報発信の充実を図るとともに、三内丸山遺跡など16の構成資産との連携により来訪者を増加させ、地域活性化につなげる。
 〈その他の質問項目〉○新型コロナウイルス危機管理体制及びワクチン接種の進捗状況と今後の取組について



木村 隆洋
(創和会)



新型コロナウイルス感染症対策について

問 経済対策について。
答 本年3月以降、県内でクラスターの発生や変異株を有する症例が確認され、市民の不安感は消費行動にも影響し、地域経済の停滞につながっている。市では、市内事業者に対して、国の支援金や、県が実施する予定の「青森県中小企業者等事業継続支援金」の活用を促すほか、市内事業者全体への直接的、間接的な波及

効果を高める独自の経済対策により、事業者の事業継続を全力で支援していく。
当市における不適切な業務処理について
問 多発した事務処理ミスへの防止策は。
答 市民からの信頼回復に向け、組織力の強化、及び職員一人一人がプロとしての意識を持って職務に当たるよう、今後も管理監督者に対する研修を実施するなど、繰り返し指導や教育を徹底し、再発防止に取り組んでいく。



松橋 武史
(櫻鳴会)



アップルレザー等について

問 当市におけるアップルレザー産業化の可能性について問う。

答 りんごの皮や芯から作られるアップルレザーについて、当市に製造工場が立地された場合、国内他地域にない魅力ある新たな産業であることから、若年者の地元就職が促進され、雇用の面において大きなメリットがあるものと認識しており、今後も情報収集に努める。



千葉 浩規
(日本共産党)



市立小中学校の手洗い設備について

問 市立小中学校の手洗い場の蛇口の現状、自動式・レバー式の整備、蛇口の数や温水の出る蛇口の導入について問う。

答 設置されている蛇口の数は、小中学校合わせて3,691個。全体の約4分の1の蛇口が自動式またはレバー式。今後の整備については、一斉に自動式やレバー式に交換する計画はないが、学校の建て替えや大規模改修に併せて、非接触型の



蒔苗 博英
(創和会)



コロナ禍における農業対策について

問 令和元年、2年産米の状況についての市の認識と消費低迷の対策を問う。

答 全国的に米の消費量が減少傾向にあり、在庫量は近年で最も高水準となっていることから、主食用米の相対取引価格は下落傾向が続いている。弘前市農業再生協議会では、主食用米の作付農業者に対して危機的状況を伝え、主食用米からの転換や、主食用米等の収入減少があっ



成田 大介
(無所属)



新型コロナウイルス感染症対策について

問 ワクチン接種について。

答 予約が集中しないよう、55～64歳の方、45～54歳の方、35～44歳の方、25～34歳の方、12～24歳の方と1週間ごとに5つの区分で予約開始時期を設定する予定。65歳以上の方の接種を7月末まで優先し、それ以外の方も7月末から接種できるように、関係機関と調整している。

教育行政について



越 明 男
(日本共産党)



国民健康保険について

問 国保制度の改善、強化に関する国に対する要望について市の見解を問う。

答 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民の経済的負担を緩和したいという思いから、本年度の国民健康保険料を引き下げることとした。

将来に向けて国民健康保険制度を国民の命を守る社会保障制度として機能させていくために、今後も国民健康保険中央

中学生女子のズボン・小学生の制服導入等について

問 市の見解と今後の対応を問う。

答 中学生女子のズボンについては、来年度から、入学時の制服購入の際に、選択肢のある申込用紙を用意するなど、生徒一人一人の実態に配慮して取り組む。小学校の制服導入等については、メリット、デメリットを整理した上で、広く、学校や保護者の意見を聴取する。

蛇口を導入する等、感染症対策につながる環境整備を行っていく。手洗い場が混雑しているとの報告もあるが、改善の要望があった際には、状況を確認、対応を検討する。温水の出る蛇口の設置については、要望や設置費用を勘案しながら、その整備の可能性について検討する。

〈その他の質問項目〉
○医療情報提供について
○マイナンバーカードについて
○商店街の活性化について

た場合に収入を補填する収入減少影響緩和交付金いわゆるナラシ対策の加入を呼び掛けている。さらに、全国各地で開催している「弘前産りんごPRキャラバン」におけるりんごのトップセールスと併せて米の販売促進についても新たに実施し、水田農業の経営安定化に取り組む。

〈その他の質問項目〉

○社会体育施設における65歳以上の利用状況について

問 G I G Aスクール構想について。

答 全教職員を対象に、活用に関する研修会を行うほか、ICT支援員が授業支援等を行っている。授業支援ソフトを活用して発表等を行ったり、考えを視覚的に共有することで話し合いを深め、意見を整理する実践も見られる。誰一人取り残すことなく子供たちに個別最適化された、創造性を育むG I G Aスクール構想実現に向け、ICT活用教育を推進していく。

会のほか、様々な関係団体と協力して、国に継続的に要望していく。

このほか、市では、がん検診受診率向上強化対策事業など各種事業を実施し、健康な市民を増やしていくことにより、将来に向けた医療費の抑制や国保制度の安定的な運営につなげていきたい。

〈その他の質問項目〉

○「高過ぎる国保料」について

○市民・住民団体の動向について

令和3年第2回定例会も、新型コロナウイルス感染症対策として1人の質問時間を60分から50分に短縮しました。

一般質問の写真は、過去に撮影した写真を使用しています。



福士 文敏
(創和会)



弘前さくらまつりの開催結果について

問 入園者の状況について。
答 観測史上2番目の早咲きとなった今年のさくらまつりは、4月17日から準まつり体制を実施し、5月5日までの会期中には、弘前公園に20万7132人が入園した。そのうち、園内有料区域の入園者数は、本丸が4万6964人で令和元年度の25万4276人の18.5%、植物園が7,582人で令和元年度の2万9764人の25.5%である。

脱判こ（押印の省略）について

問 現状と今後の取組について。
答 令和3年6月1日時点における押印見直しの状況については、押印を求めている1,868手続のうち、78.8%に当たる1,472手続で、「廃止の決定」または「廃止の方向で検討」することとしている。今後も国等の動向を踏まえながら、随時対応していき、行政手続の簡素化及び市民の利便性向上に努めていく。



今泉 昌一
(さくら未来)



中心市街地活性化基本計画及び中央弘前駅前広場整備計画について

問 中心市街地活性化協議会総会を問う。
答 「弘前市中心市街地活性化基本計画の変更」、「駅前広場・山道町樋の口町線街路整備事業」について、一部委員の理解が得られなかったため、後日総会で、改めて丁寧に説明し、理解いただくよう努める。協議会と連携しながら、中心市街地の活性化に向けた取組を進めていく。

学校司書配置について

問 学校司書配置研究事業の現状を問う。
答 4月から岩木小学校と第一中学校を研究校として、学校司書を1名ずつ配置し、児童生徒が学校図書館で過ごしやすい環境を整えるため、蔵書の整理や台帳の管理などを行っている。研究校における児童生徒の利用状況並びに読書意欲の変化、図書館担当教員の負担軽減等への効果を検証していく。



石岡 千鶴子
(無所属)



「弘前さくらまつり」の検証

問 開催決定に至った経緯と、市民感情をどう分析したのか。
答 市民を中心に様々な意見があったが、公園内での感染リスクを抑えることが可能と判断し主催4団体において決定した。
問 経済効果について。
答 大きな経済効果があったとはいいがたいが、疲弊した地域経済を維持する一助になったと考えている。

問 開催にあたり賛否両論があるが、総合的に判断し「成功」か「失敗」か。「失敗」であったとするならば市長の責任をどう感じているか。
答 来園された方々に快く協力いただき園内が無秩序な状態にならず、無事にまつりを終えることができ、多くの方に日本一の桜を楽しんでいただいたことで、少しでも希望と勇気、そして和らぎを感じてもらえたものと思っている。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。退は退席。－は採決に加わらなかったもの。※は除斥の対象（自己の一身上に関する事件については議事に参与できないこと）による退席。

議案等名	採決結果	竹内博之	成田大介	坂本崇	齋藤豪	福士文敏	蛭名正樹	石山敬	木村隆洋	千葉浩規	野村太郎	外崎勝康	尾崎寿一	蒔苗博英
【令和3年第1回臨時会】														
賛否が分かれた議案はありませんでした。														
【令和3年第2回定例会】														
弘前市監査委員の選任について	不同意	●	●	○	○	退	退	退	退	○	退	●	退	退
「学校給食の無償化」に関する請願書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定について国への意見書の提出に関する請願書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める」意見書の提出に関する請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
国の責任による選択的夫婦別姓の導入など、一日も早い民法改正を求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
新型コロナ禍による米危機の打開を求める請願	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●
再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書に関する請願書	不採択	○	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●



石山 敬
(創和会)



農業の雇用について

問 休職者等農業マッチング緊急支援事業について伺う。

答 2年目となる今年度の5月末現在の申請状況は、申請件数が53件、雇用された作業員は212名、補助金交付申請額は約6200万円。昨年度雇用された臨時作業員のうち、同じ農業者等に継続雇用された方は106名で、農業法人に正職員で採用された方も中にはおり、市民生活の安

定に寄与しているものと認識している。

こどもの森について

問 活用状況について伺う。

答 利用者数は過去多い年で年間約2万6000人、近年では約1万人。子供たちが自然や生き物を大切にすることを育み、心身の健やかな成長につなげていけるよう、また、中高年の方も気軽に登山などを楽しめるよう、自然観察や野外活動の場として整備を進め、利活用の促進に努める。



野村 太郎
(創和会)



自主防災組織について

問 10年間の推移を踏まえた現状は。

答 自主防災組織の結成で必要となる資機材購入費用に対する補助「自主防災組織育成支援事業」を平成23年度から継続し、自主防災組織数は3団体から84団体に増加。今年度から補助対象経費を拡充し、結成から5年経過した自主防災組織を対象に防災訓練等の活動経費も補助するなど、地域防災力の強化を図る。

公園等の遊具について

問 市が管理している遊具の現状は。

答 公園等の遊具は、運動能力を高め、他者との協調性を育むなど、子供たちの心身の発育や発達に重要な役割を果たす。子供たちが安心して公園等を利用できるよう適正な管理に努め、現在使用禁止としている遊具については、必要性や規模など、地域住民の意見を反映させ、更新の在り方などについて検討していく。



工藤 光志
(木場公明)



櫻田市長の政治姿勢について

問 市長就任以降、これまでの政策の検証と総括について伺う。

答 市長就任後の平成31年3月に総合計画を策定し、各種取組を推進しているが、その検証と総括については、毎年度、計画の達成度等を評価しており、その評価内容を踏まえ、基本計画及び実施計画の見直しを行っている。

ごみの減量化・資源化などについて着実に取組を進めてきたほか、弘前圏域権利擁護支援センターの運営など、様々な場面で周辺市町村との連携により効率的・効果的な行政運営を図ってきた。

一方で、事務レベルにおいて当初想定したとおりに進捗が図られていない事業もあり、弘前市の発展に向けて、全ての職員が一層気を引き締め、一丸となって市政運営に取り組んでいく。

主な成果としては、新中核病院整備や

議長（清野一榮）は採決に加わっていませんが、可否同数の場合は議長採決を行っております。なお、賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

松橋 武史	今泉 昌一	小田桐慶二	鶴ヶ谷慶市	石岡千鶴子	石田 久	三上 秋雄	佐藤 哲	越 明男	工藤 光志	清野 一榮	田中 元	宮本 隆志	下山 文雄
○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	○	※	●
●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	-	●	●	●
●	○	●	●	○	○	●	●	○	●	-	●	●	●
●	○	●	●	○	○	●	●	○	●	-	●	●	●
●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	-	●	●	●
●	○	●	●	○	○	●	●	○	●	-	●	●	●

令和3年第1回臨時会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決となりました。

市長提出議案：5件

予算関係：4件、条例関係：1件

令和3年第2回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、1件（不同意）を除き、可決、同意となりました。

市長提出議案：17件

予算関係：2件、条例関係：7件、その他：8件

議員提出議案：2件

弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報はこちらでご覧いただけます。



全国市議会議長会議員表彰

全国市議会議長会より永年勤続表彰があり、6月4日の本会議で以下の議員に対し、表彰状の伝達が行われました。(敬称略。)



下山 文雄
特別表彰 在職30年以上



清野 一榮
特別表彰 在職20年以上
一般表彰 正副議長在職4年以上



石岡 千鶴子
一般表彰 在職15年以上



時苗 博英
一般表彰 在職10年以上



尾崎 寿一
一般表彰 在職10年以上



野村 太郎
一般表彰 在職10年以上

委員の異動がありました

ひろさき市議会だより特別編集委員会の委員に異動がありました。
※敬称略。

辞任 三上 秋雄
齋藤 豪
就任 成田 大介

定例会一般質問等のラジオ放送

FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問等の様子を当日午後8時から放送します。※緊急時、災害時には変更される場合も有り

委員会等活動報告

議員全員協議会

5月7日(金) 市役所
①令和3年第1回弘前市議会定例会予算決算常任委員会における理事者答弁について

議会運営委員会

6月29日(火) 市役所
①議会基本条例の検証で出された項目の取扱いについて

ひろさき市議会だより編集特別委員会

4月27日(火) 市役所
①掲載内容について
6月22日(火) 市役所
①副委員長の互選について
6月29日(火) 市役所
①掲載内容について
②編集日程について

新しい会派ができました

弘新会と滄洸会が会派を解消し、無所属議員1名とともに新しい会派を結成しました。

櫻 鳴 会

(令和3年5月11日結成)

◎三 上 秋 雄 坂 本 崇
齋 藤 豪 松 橋 武 史
佐 藤 哲 田 中 元
宮 本 隆 志

※敬称略。◎会派代表者。議席番号順に記載。

表紙の写真大募集!!

- ◎テーマ 弘前市内で撮影された写真(風景・イベントなど)
- ◎規格 デジタル写真データ (JPEG形式、サイズ1MB以上、横撮りのみ)
- ◎応募資格 弘前市に在住・在勤・在学の方
- ◎応募方法 写真のタイトル(10文字以内)・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電話番号を明記の上、メール、郵送、持参。
※メールの場合は、件名に「だより表紙写真」と入力してください。
- ◎締め切り 締め切りは令和4年1月7日(金)です。また、応募写真が必ずしも採用されるとは限りません。

【詳しくはホームページ、または議会事務局へ】

議会の傍聴 自粛のお願い

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、当面の間、本会議及び委員会等の傍聴については、できる限りお控えくださるようお願いいたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(議会の傍聴を希望される方を拒むものではありません。)

本会議および予算決算常任委員会は、インターネット中継でご覧になれます。また、市役所 前川新館 1階市民ギャラリーにモニターテレビを設置し、中継放送しております。

次回定例会日程(予定)

(8月20日(金))	議会運営委員会	会期日程等の協議
8月27日(金)	開会日(本会議)	開会、会期の決定、提案理由の説明
9月24日(金)	閉会日(本会議)	各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程、傍聴の取扱いについては、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

「ひろさき市議会だより」について、ご意見・ご感想などがありましたら、今後の参考にさせていただきますのでTEL・ファクス・メールなどでお気軽にご連絡ください。